おおぞらっこ ニュース

志紀おおぞらこども園　第 20 号
発行者：岡内郷子　2025、2、6

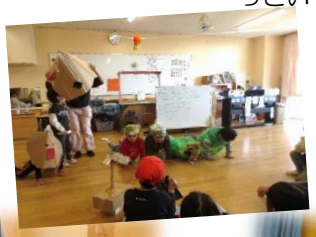
～おにはそと、ふくはうち～

今年の節分は、暦の上では２月２日でしたが、こども園では３日(月)に節分のつどいを行いました。自分たちでつくったオニのお面を見せ合ったり、オニのパネルシアター(節分/幼児クラス)(いろいろなおにの子/乳児クラス)を見たりしました。そして、ついに赤オニと黄オニが登場！！迫力あるオニの登場にドキドキした様子でしたが、一生懸命に新聞でつくった豆を投げて追い出す姿もありました。

オニを追い出した後は、どの子もホッとしたような表情をしていたのが印象的でした！！これで今年も健やかに過ごせそうですね～。

もうすぐ、生活発表会ですね。

いよいよ、今年度最後の生活発表会の日が近づいてきました！！
１年間の子どもたちの成長した姿を見ていただけるチャンスです！！ぜひ、ご家族そろってゆったりとご参加いただけたらと思っています。そして、終わった後は、大きな拍手とギュっといっぱい抱きしめてあげてくださいね。



見ていただきたいポイント

＊子どもたちの「できる」「できない」ではなく、一人ひとりの子どもたちがどういった表情で先生や友だちとかかわって表現遊びを楽しんでいるのかをご覧ください。
＊お客さんに見せるための表現遊びではありませんので、後ろ姿になったり、見えにくかったりすることもあるかと思います。あらかじめご了承いただきながら、楽しんでいる子どもたちの様子をご覧ください。
＊当日はいつもと違う雰囲気に、普段と違う姿になることもあります。そんな姿もまるごと受けとめ、温かく見守ってあげてください。

子どもたちにとっての表現遊びとは・・・何かになりきって体を動かしたり、感情や経験したことを相手に伝わるように表現したりする遊びのことです。また、何かになって表現することで、運動能力を高めたり、感じたことや考えたことを表現したりする“表現力”や“創造力”が育まれることにもつながっていきます。

今回の生活発表会では、それぞれのクラスで子どもたちが１年間親しんできた好きな遊びを、表現遊びに取り入れたり、子どもたちから出たアイデアを生かしたりしながら、目当てをもって取り組んでいます。

発表会当日に至るまでのプロセスや子どもたち一人ひとりの表現方法を認めあっている姿をご覧いただけたらと思っています。また、普段から人前で表現することが好きな子どももいれば、見られていることで表現できない子どももいます。そんな子どもたち一人ひとりの内面を大切にしながら担任は一日一日を大切に保育しています。当日は、どんな姿になるかわかりませんが、保護者の皆様も温かい気持ちでご覧いただき、子どもたちの１年間の成長を一緒に喜びあえたらと思っています。よろしくお願いします。